

## 施工工事業者様へ

- ファイヤーレスジョイントの取り扱い方法および使用方法につきましては、施工ミスによる冷媒漏洩事故などを未然に防ぐことを目的として、「施工者受講制度」および「使用物件登録制度」を実施しております。詳しくは最寄の弊社営業所へ相談してください。
- 本製品の使用をもってファイヤーレスジョイントの銅管接続を保証するものではありません。ファイヤーレスジョイントの取扱説明書もあわせて熟読いただき施工してください。

## 1.はじめにお読みください

本製品はファイヤーレスジョイント(FJ,FJ-N)用の配管保持具です。  
ファイヤーレスジョイントを施工するには必ず使用してください。

■表示内容を無視して誤った使い方をした場合に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分しています。



注意

取り扱いを誤った場合、使用者が障害を負う可能性があります。

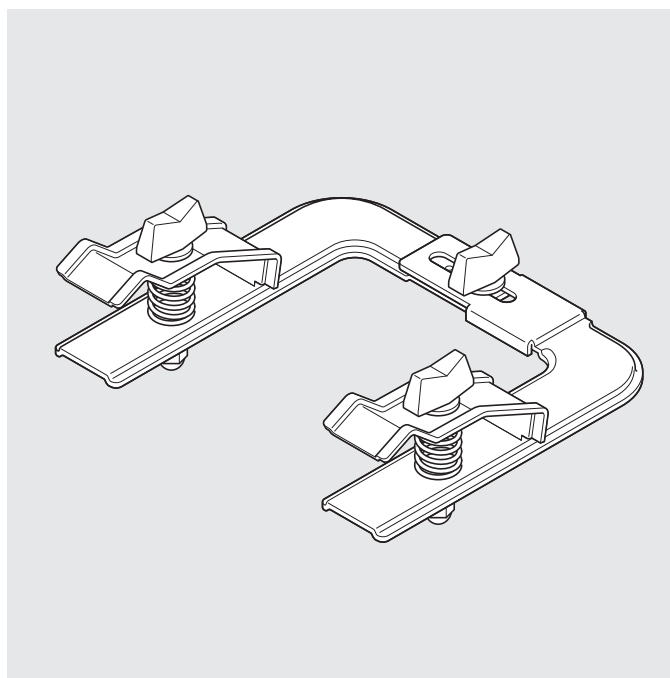
■お使いになる人や他の人へ危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。



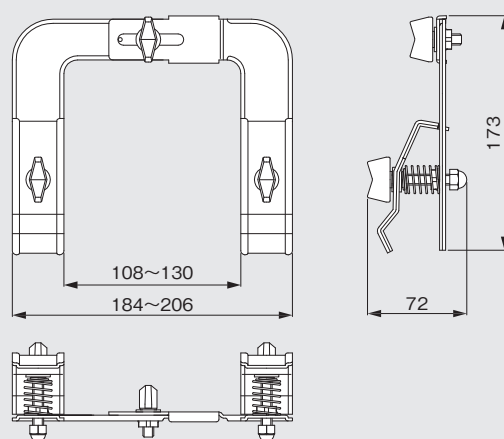
注意

- 施工の際は、手を傷つけるおそれがありますので、作業手袋などを着用してください。
- 本製品を銅管継手のろう付け作業用に使用する場合は、製品本体が高温になるため、作業手袋や濡れ雑巾などを使用し、やけどに注意してください。

## 2.製品仕様



寸法図



単位：mm

材	質	金具：SPHC ユニクロメッキ仕上げ 樹脂（蝶ボルト）：PA66
適用銅管サイズ		φ6.35 ~ φ38.10
適用ファイヤーレスジョイントサイズ		FJ-635 ~ FJ-3810N

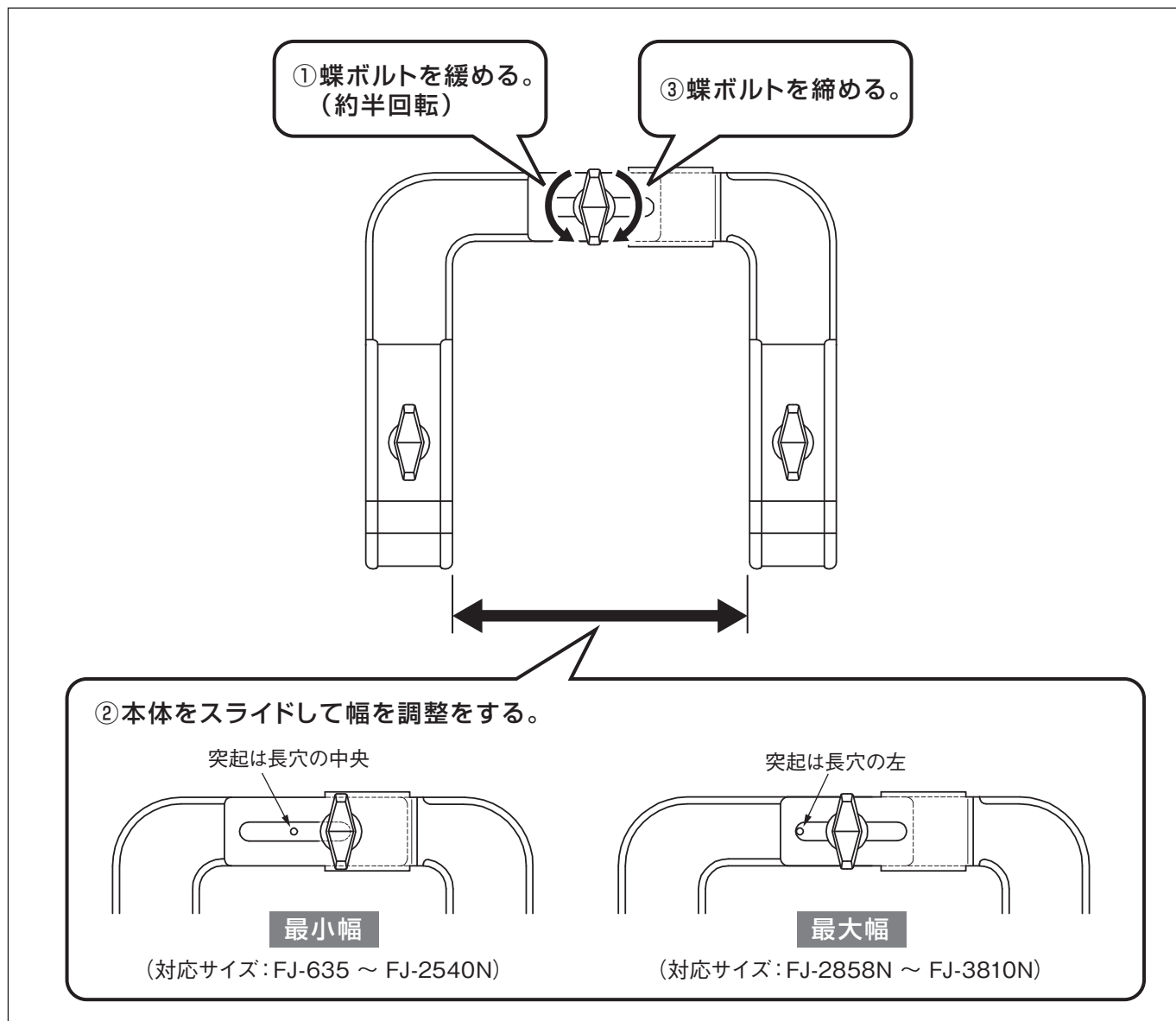
### 3.ファイヤーレスジョイントの取り付け 施工手順

#### ①施工前の準備

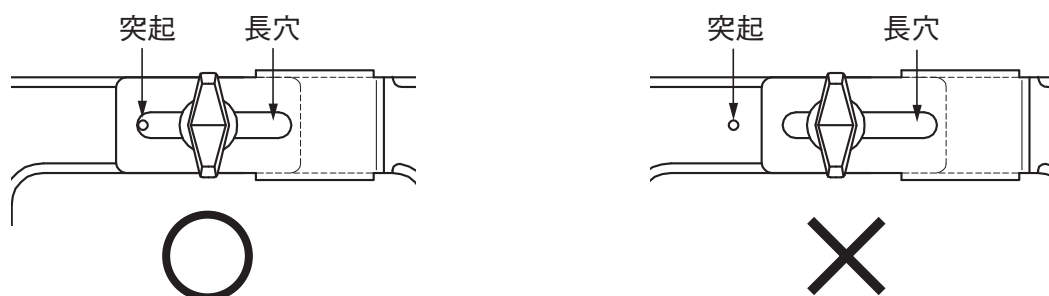
ファイヤーレスジョイントのサイズに合わせて、本体をスライドさせ配管保持具の幅を調整してください。

その際、突起が長穴の中に見える範囲で調整してください。

**注** 蝶ボルトは手で操作し、しっかりとゆるみがないように締め付けてください。



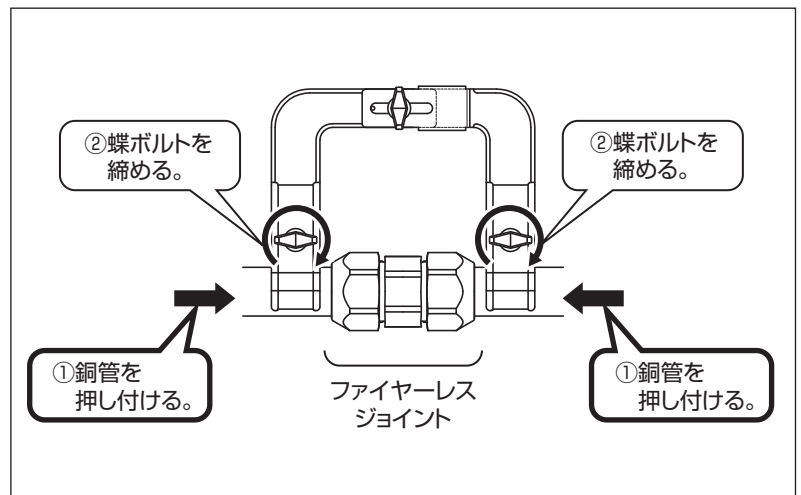
**注** 突起が長穴の外にある状態で施工しないでください。  
十分な固定ができず、ファイヤーレスジョイントから銅管が抜けるおそれがあります。



## 2 銅管保持

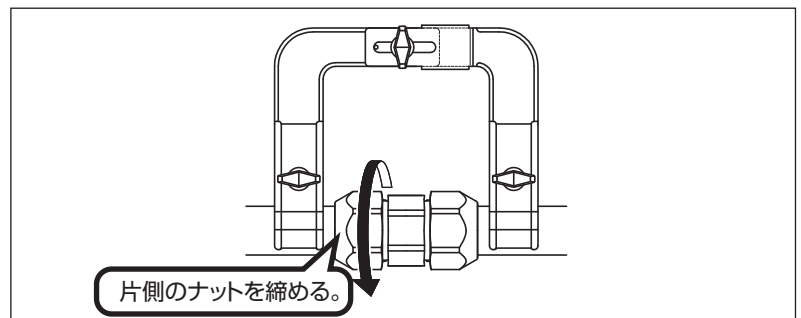
ファイヤーレスジョイントの一番奥のアタリ部まで銅管を押し付け、蝶ボルトを締め付けてください。

- 注 銅管に配管保持具を取り付ける時は、銅管を傷付けないように注意してください。
- 注 工具などを使用して過大な力で締め付けないでください。銅管や配管保持具が変形するおそれがあります。
- 注 **縦引配管を施工する場合の注意**  
配管保持具は、銅管の自重を支えることはできません。銅管がズレ落ちないように固定したうえで施工してください。



## 3 締め付け … 1

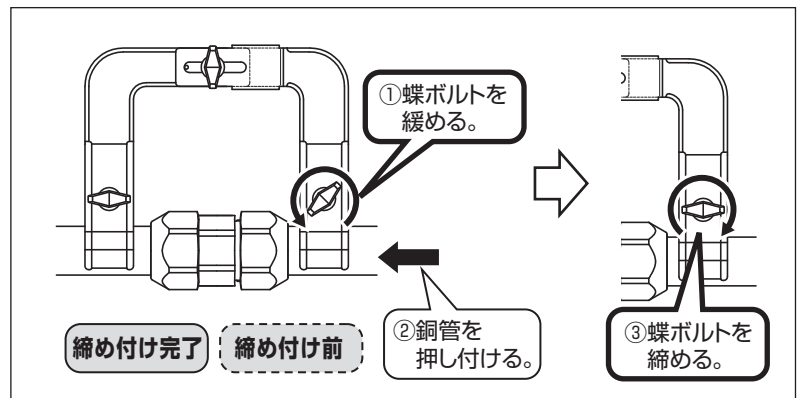
ファイヤーレスジョイントの片側のナットを締め付けてください。



## 4 銅管の差込修正

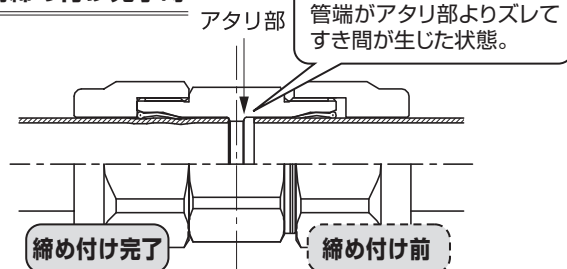
片側の締め付け完了後は、必ず反対側を締め付ける前に、一旦、蝶ボルトを緩めて、銅管を押し付けてください。

管端がファイヤーレスジョイントの一番奥のアタリ部に当たっていることを確認し、再び蝶ボルトを締め付けてください。



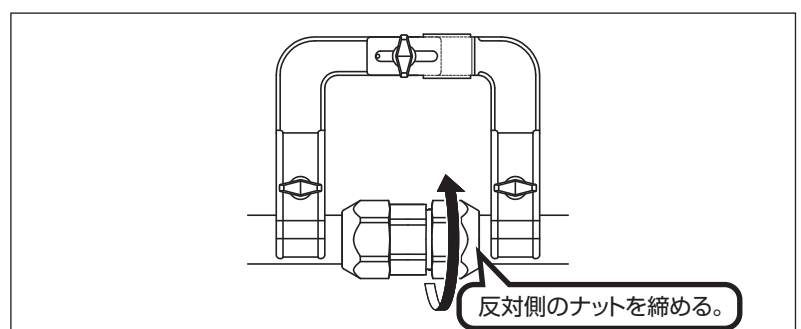
- 注 ファイヤーレスジョイントは構造上、片側の締め付けが完了すると、反対側の銅管の管端がアタリ部よりズレてすき間が生じた状態になります。

### 片側締め付け完了時



## 5 締め付け … 2

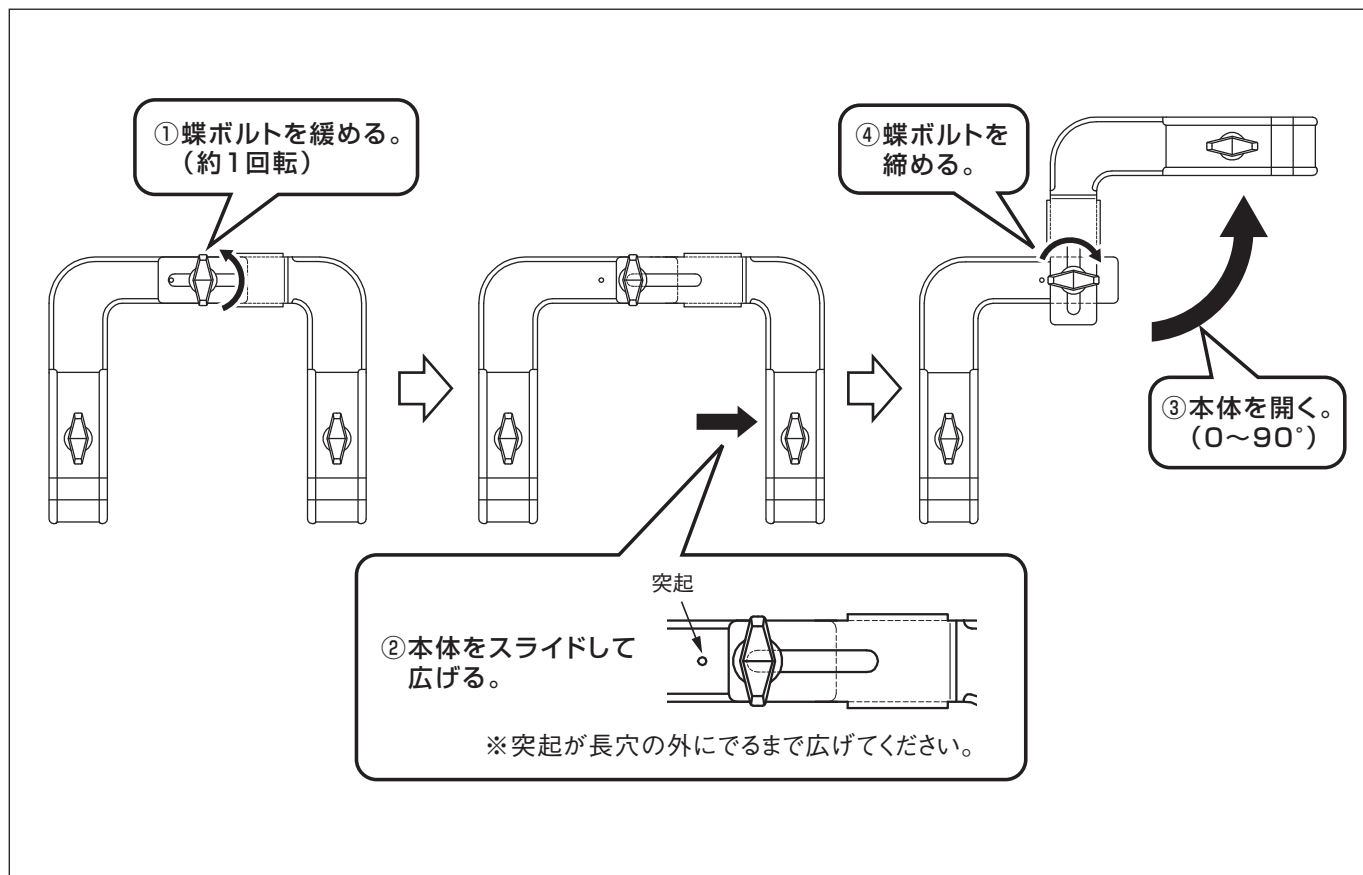
ファイヤーレスジョイントの反対側のナットを締め付けてください。



## 4.銅管のろう付け 施工手順

### ①施工前の準備

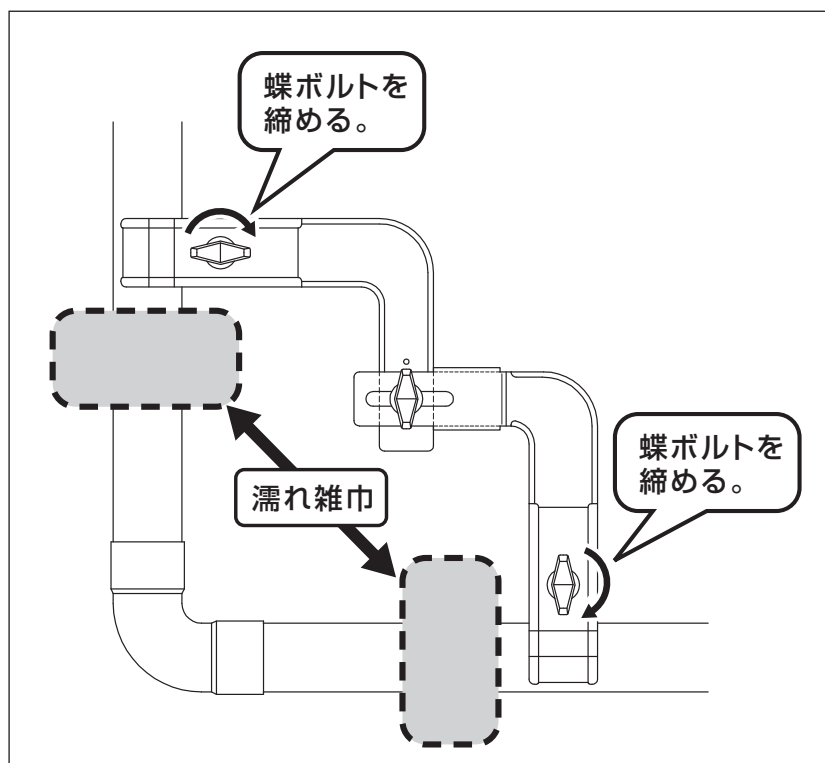
本体接続部の蝶ボルトを緩めて、本体を銅管継手の角度に合わせて開き、蝶ボルトを締めて固定してください。



### ②銅管保持

銅管に配管保持具を取り付けて、蝶ボルトを締めて固定してください。

- ① ろう付けを行うと、銅管から熱が伝わり、配管保持具が非常に熱くなりますので、濡れ雑巾などを銅管に巻いてください。
- ② やけどのおそれがありますので、作業時は作業手袋などを着用してください。



因幡電工カンパニー

因幡電機産業株式会社

詳しくはウェブサイトをご覧ください

<https://www.INABA-DENKO.com/> (最新情報や技術資料など)

<https://www.INABA-DENKO.com/ja/network> (営業窓口)

20200324